

—— 生き生きセンター ——



# 跳ね馬の嘶き

人生高らかに強く楽しく温かく

第28号 / 平成30年1月15日発行

 公益社団法人 妙高市シルバー人材センター  
 妙高市大字姫川原760番地 / 電話 0255-72-0610  
 FAX 0255-75-5205

## 謹賀新年



大鹿から妙高山を望む (会員: 萩原棟治氏 提供)

### 新年のご挨拶



理事長

市川 治男

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様、関係各位の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、最近の社会情勢は、少子高齢化、生産労働人口の減少に伴って、定年延長の動きが広がり、シルバー人材の確保が厳しい状況にあります。しかし、それに押しつぶされてはいられません。広報に力を注ぎ、知人、友人等に声を掛け、仲間づくりに頑張りましょう。

昨年から就業開拓部会を中心に開拓営業、提案営業、新規事業に頑張っており、必ずセンターの発展と生きがいの領域拡大につながるものと確信しております。

また、シルバーの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の下に、関係機関のご指導、ご協力を仰ぎながら、会員と役員が丸となって目標達成に向けて頑張ることで、地域社会の信頼を得、より一層愛されるシルバー人材センターにしていきたいと決意しております。

皆様の益々のご繁栄とご健康、無事故をご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

# 新年を迎えて

妙高市市長 入村 明



妙高市シルバー人材センター会員の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様には、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より、貴センターの理念である「自主・自立・共働・共助」のもと皆様が一丸となって各種事業に取り組まれていることに対し、深く敬意を表します。

全国的に進行している少子高齢化のなか、貴センターにおかれましては、高齢社会を支える重要な役割を担っていただいております。長年にわたり培われた豊かな知識や経験、技能を活かした、これまでの活躍が、仕事を依頼される幅広い層の方から信頼を得て、今後ますます地域を支える活動として重要になってきております。

昨年4月に高齢者生産活動センターが姫川原に移転し、それに伴い、貴センターの活動拠点も移転となりましたが、これを契機に、これまで以上に多くの皆様から利用され、地域との交流や新たな活動を生み出し、更なる活動の活発化や会員の拡大を期待しているところであります。

市といたしましても、高齢者の皆様が地域の中でいきいきと、元気に生きがいを持って暮らすことができるよう、今後も貴センターと連携を図りながら、地域のあらゆる場面において皆様が活躍できる場づくりを努めてまいりたいと考えております。

最後に、本年が皆様にとりまして素晴らしい一年になりますことを心からお祈り申し上げ、励ましの言葉とさせていただきます。

# 新年を迎えて



上越公共職業安定所  
妙高出張所長 中嶋 智

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、健やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、日頃より多くの会員の多様な就業機会の確保と福祉の増進を通じ、地域社会の活性化に大きく貢献されていることに対し、深く敬意を表します。

さて、県内の景気は持ち直しの動きが見られることから、今後も緩やかな改善が続くと予想されております。ハローワーク妙高管内の有効求人倍率は、平成二十九年十月現在、2.3倍で、今後もこの水準が長く続くことを願っております。政府においては、前年三月に開催された「働き方改革実行計画」においては、高齢者のニーズに応じた多様な雇用・就業機会の提供に係る各種の施策が示されたところであります。

高齢者がそれぞれの地域で雇用・就業の場を得て社会貢献活動等に関与していく環境を整えることは極めて重要であり、シルバー人材センター事業の役割に対しては、今後益々期待が高まるものと考えられます。ハローワークといたしましても、国、新潟労働局の方針を踏まえ、働くことができる人すべての就労促進を図り、社会を支える「全員参加型社会」を実現し、とりわけ高齢者においては「生涯現役社会」の実現に向けての就労支援の取組みを関係機関と連携し、進めてまいりたいと考えております。最後になりますが、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、貴センターの益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新春のお慶びを

申し上げます

本年もよろしくお願ひ

申し上げます



平成三十年元旦

(公社)妙高市シルバー人材センター

理事長	市川 治男	理事	岡田 潔
副理事長	吉越 勝司	理事	尾島 隆司
常務理事	白倉 徳一	理事	霜鳥 保宏
理事	漆間 洋子	理事	田中 恒
理事	井上 唯利	理事	柴田 憲正
理事	永井 賢	理事	舟見 稔
理事	葭原 利昌	理事	田中 恒

「励ましの言葉」

# 年頭のごあいさつ



新潟県議会議員

横尾 幸秀



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴センター様は、昨年三月末に旧姫川原小学校跡地に事務所を移転され、「高齢者等の雇用の安定などに関する法律」の主旨に基づいた活動に更なる精励をするため、また、地元で誇れる業績を残すため、

め心機一転されました。居心地は如何でしょうか。この間、皆様は会員による自主的・主体的な運営と共働・共助のもとで働く貴センターの基本理念に沿って、いろいろな職場で培った経験を活かして、地域の様々なご要望に適切に応えてこられましたことに対し、心より敬意と感謝を申し上げます。さて、少子高齢化の昨今、様々な業界で労働力不足が深刻です。



政府では、先ごろ首相官邸で「人生一〇〇年代構想会議」を開催し、「一億総活躍社会実現のための人づくり革命について議論をはじめました。そうなりますと、豊かな経験をお持ちの皆様方は、大変貴重な人材となります。ただし、人の生き方や価値観は多様です。無理せず、健康第一を考えて行動してください。

結びに、貴センター様のご発展、並びに会員の皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。

「励ましの言葉」

# 新年を迎えて



妙高市議会議員長

植木 茂



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方には健やかで希望に満ちた新しい年を迎えられましたことを、市議会を代表し心からお慶び申し上げます。

また、平素より市議会の活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、国では昨年三月に「働き方改革実行計画」を策定しましたが、その実行計画では高齢者の就業促進がテーマの一つとされ、六十五歳以降の継続雇用延長や、多様な技術・経験を有するシニア層が、幅広く社会に貢献できる仕組みを構築するための施策等が盛り込まれました。当市においては、

人口減少と高齢化が進行する中、地域コミュニティの維持、活性化とともに、就労人口の減少にともなう働き手の確保が大きな課題と

なっており、高齢者の皆様の社会参加の中核を担うシルバー人材センターの役割は一層大きくなっています。

このような中、貴センターでは「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、顧客の厳しい要求に応えながら着実に実績を積み上げ、高齢者の社会参加による生きがいづくりや健康維持など、福祉の向上を通じて地域社会の活性化に大きな役割を果たされております。今後も新たな活動拠点において更に活発な活動が展開されるところに、会員の拡大につながりますことを期待しているところであります。

結びに、貴センターの益々の発展と、会員の皆様にとりまして素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます、励ましの言葉とさせていただきます。

# 年男・年女

## 今年の年男



山崎 洋一  
(広田町)

定年を迎えたものの、体の調子も良く、それならシルバー人材センターで働いてみようかと入会し、早いもので九年目に入りました。入会後まもなく三年ほどほかの仕事を頼まれたので、その間は名前のみの会員でした。

の作業を経験しました。冬囲いや剪定の技術は、インターネットで勉強したり、ベテランの技を見て学んだりもしましたし、自分より年上の会員の活躍ぶりを見て、刺激を受けたりしたこともありまし

た。  
また、初めての福祉バスの運転やリフトの操作などで苦労したこともあります。一方では冬囲いのように複数で行う作業では、気の合う仲間ができ、その仲間との慰労会が楽しみになっています。  
さて、今年は何年男です。今のところ健康には不安はありませんが、これまでも心掛けてきたウォーキングを続ける一方、毎日欠かさずとがなかった晩酌については、少しでも改善して、とにかく健康に

## 今年の年女



白井 宣子  
(大崎町)

気をつけながら、生きがいである仕事をできる限り続けていきたいと思っています。

年齢のことは忘れるようにしていましたが、年女となればそうもいかないですね。あらためて歳月の過ぎ去る早さを感じます。思い起こせば、シルバー事務局職員のおさんである友人から、「あなたにピタシの仕事があるよ」と誘われて、早いもので十一年が経とうとしています。

勤め先の鮎正宗酒造では、会社からも社員の皆さんからも大切にしていたら、今は週二日くらいの出勤ですが、とても楽しく仕事をしています。

今年は何年女だからといって、特別に意識していることはありません。海外も含めて転勤が多かった主人と、今はのんびりと二人だけの暮らし。でも、じっとしているのが苦手な私です。働ける間は仕事をし、会社の仲間や友達とのコミュニケーションや好きなゴルフを楽しみながら、喜びが実感できる生き方を目指しています。

あの日…あの時…

# スナツプ集





経塚山公園清掃ボランティア



定時総会



刈払機安全講習会



親睦研修旅行



冬囲い講習会



剪定講習会



新井別院清掃ボランティア



忘年会

## 会員どうしの交流広場



### 役に立った各種講習会



小嶋 敏夫 (菅沼)

私は、まだ入会してから僅かなヒョッコですが、大先輩達の指導を受けながら草刈りや冬囲い、市営バスのモニターの仕事をさせて頂きました。

今冬は平年並みとのことですが、除雪作業に積極的に参加したいと思ます。何よりも依頼者の「ありがとう」のひと言が次の仕事の励みになります。

昨年六月には、センター主催の「草刈り講習会」が開催されました。現役の頃から「回転機器は危険な物、安全対策は重要」と考えていましたが、「怪我をしない、させない」知識を身に付けようと思つて講習会に参加しました。講習会では以前から知りたかった丈の長い草の刈り方や、草刈りを行っている人に声を掛けるときの方法などを学び、また、草刈機の管理についても、「注油、掃除をすることにより、機械を長持ちさせることを教えてもらったことは、「やはり自己流ではだめだな」と改めて感じた大変有意義な講習会でした。

一昨年には、六日間の剪定講習会に参加しましたが、冬囲いの仕事も、自宅の庭木の管理にも大いに役立っています。センター主催の講習会は、いろんな道を拓いてくれます。これからも自分を

### 盛り上がった親睦旅行



西野ミチエ (関川町)

向上させるために、各種の講習会に積極的に参加し、技術を身に付けていきたいと思つています。

友達に誘われて、センターに入会してからもうすぐ二年になります。入会が遅く、昨年八十歳を越え、近頃では体調面に不安を感じるようになりました。でも、おしゃべりが大好きで、口だけは元気いっぱいです。だから、仕事はそこそこにして、会員仲間と話をするのが楽しみなんです。

センターの旅行には、今回初めて参加しました。芦原温泉に泊まり、越前竹人形の里、丸岡城、そして快晴のもと三方五湖を一望する梅丈岳展望台などを巡りました。道中のバスの中はとてもにぎやかで、大いに笑わせてもらいました。宿での宴会も盛り上がり、つい調子に乗って私も一芸を披露してしまいました。

「今日あつて明日はない命」...いつまで生きていられるかわかりませんが、人生の楽しみを求め、会員の皆さんといっしょに仕事ができる喜びを味わっていたらと願っています。

### 就業以外の魅力求めて



松木 廣實 (五日市)

シルバー人材センターに入会して六年目の昨年十一月、初めてシルバーの仕事

事を体験しました。電話帳配達の仕事でしたが、私が住む斐太地区を配達する会員がいなくて聞いて、それだったらやってみようと思ったわけですね。

入会のきっかけが、遺跡管理というボランティア活動をしているときに、管理経費を得る手段として市の担当者からシルバー人材センターを紹介されたからで、もともと就業に対する意欲は低かったといえます。

しかし、入会してみると、センターは仕事だけでなくボランティア活動をしているし、そのうえ旅行や忘年会もあることを知りました。私は、人との交流が好きで、入会後は都合がつく限り、それらの活動に参加してきましたし、カラオケ愛好会にも入り、仲間と楽しく過ごしています。

一方、シルバー人材センターには、豊富な知識や技術を持つ多くの会員がいます。即戦力としての大きな力が高齢者にはあります。この力を社会に生かしていくこと、そして会員自体がもっともつと生き生きとできるセンターに、会員みんな育て上げていくことが大事だと考えます。

### 多様な仕事を楽しめる



増村 登 (上町)

平成二十九年六月に会員として仲間入りさせて頂いた頂きました。今までは、上越市を中心に仕事をしてきた関係で、地元のことには全く分からず、仕事探しにどうしたら良いものかと考えていました。

ハローワークで仕事探しを、とも考えましたが、先輩がシルバーで仕事をしていたのを思い出し、早速、入会説明会

に参加し、すぐに登録していただきました。

決まった仕事はありませんが、事務局の皆様から、機会あるごとに丁寧な仕事の紹介、説明をいただき、楽しく務めさせて頂いています。

退職前は、同じ仕事の繰り返しでしたが、今はいろいろな仕事と人に巡り合っている充実した時を過ごさせてくださいたいです。まだまだ、皆様方のお世話になります。丁寧な仕事に励みたいと思つています。これからも、よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

### 働くことで日々充実



内田 知子 (関川)

昨年四月に入会し、すぐに仕事の紹介をいただき、みなかみの里で清掃業務に就いています。始めたばかりのときは、想像以上にハードで、覚えることも多くてたいへんでした。しかし、今ではだいぶ慣れてきたこと、施設に入所されているかたがたに、毎日きれいにしていることがたに、毎日起れいにしてあげたいと声を掛けられることもあり、とても気持ち良く、充実した日々を過ごしています。

私は、六十五歳で定年を迎えたとき、少しの田畑があるだけで、それほどすることもないので、ポケ防止にと民間の事業所に再就職しました。ところが外孫が生まれ、子守をすることになった。その仕事を辞めたものの、孫が帰つてしまつた。またまた時間に余裕がで、それではとシルバー人材センターへの入会を決めました。幸い、健康面には問題なく、遊んではいられない性格なので、できる限り仕事を続けていきたいと思います。

### 新たな挑戦へ

センターの仕事の大半は外部からの受注によるものですが、「わら細工」班のように独自事業として実績を上げているケースもあります。

会員の皆さんの中には、様々な趣味とか技術をお持ちの方が居られると思います。「門松作り」「そば作り」「手芸」「木工」など、このような同じ趣味を持った仲間とワイワイやりながら、物づくりを楽しむセンターの在り方もあると思います。

もし、それが将来的に多少のお金につながれば新たな事業になります。例えば、休耕となった畑を借り受けて野菜作りを楽しみ、最終的には漬物として販売する、という筋書きも見えてきます。

「近所にこんなことでお困りの老夫婦がいるよ」の情報一つで、草取り作業や除雪作業など、さまざまな仕事の発掘にもつながる可能性が生まれます。

一人では無理でも、仲間が集まれば何かワクワクするような面白いことがたくさんできると思います。こんなことをしてはどうかというお考えがありましたら、ぜひ、事務局までご連絡ください。

そして、近いうちに新しい挑戦の産声が上がることになれば、センター事業として、しっかりと支援してまいります。ぜひ、皆さんの熱い想いで、より活気のあるセンターを作りましょう。

### 会員確保にご協力を！ 〜三月は会費が無料

最近、仕事の依頼をいただいても、就業できる会員がいないために断らざるを得ない状況が生じています。当センターにとりまして、会員増が重要な課題で、これまでも口コミ作戦として会員の皆さんからご協力をいただいていたのですが、一月から三月まで会費無料キャンペーンを実施します。新規会員の紹介者には、市のゴミ袋(中サイズセット)を進呈します。引き続き、ご協力をお願いします。

### 地域懇談会の開催

会員の相互の交流、親睦を図り、シルバー理念を共有しながら、センターがより発展していくために、会員どうしの意見交換を行います。懇談会は、二月から三月にかけて七地域で開催します。

詳細につきましては、後日ご案内しますので、全会員の参加をお願いします。



### 平成二十九年 事業経過

29/4/1	事務所移転 開所式	23	理事会
3	職員に辞令交付	28	就業开拓部会
7	経塚山公園清掃ボランティア	31	親睦研修旅行(9/1福井県)
10	理事・監事選考委員会	7	役員研修会(直江津)
19	監査会、互助会の監査	14	公園管理補助員講習会
25	理事会	15	先進地視察研修(柏崎市)
27	安全パトロール	20	就業开拓部会
5/17	安全パトロール	27	冬囲い班長会議
19	地区委員会・互助会代議員会議	20	財政支援団体監査(市役所)
26	定時総会(ふれあい会館)	28	県シ運事務局長会議
6/2	安全・適正就業研修会 (新潟ユニゾンプラザ)	10/12/13	安全パトロール
13	刈払機安全講習会	19	新任事務局長研修
21	安全パトロール	30/31	広報編集部会
22	全シ協総会(東京都)	26	監事・職員会計研修(直江津)
23	理事会	31	理事会
28	県シ連総会(新潟市)	11/6	新任理事長研修(東京都)
29	草取り班長会議	16/17	新井別院清掃ボランティア
7/14	派遣元責任者講習会(新潟市)	21	県シ連安全パトロール
20	安全パトロール	12/1	広報編集部会
21	北シ協定時総会(富山市)	14	北シ協職員研修会(富山県)
26	剪定講習会	15	中期5カ年計画策定委員会
28	安全パトロール	20	忘年会(妙高高原・香風館)
8/2	適正就業派遣担当者会議(新潟市)	21	安全就業部会
22	安全就業部会	22	除雪班長会議
	県シ連個別指導		広報編集部会
			中期5カ年計画策定委員会
			理事会

※毎月二十日入会説明会

### 全国シルバー法制化30周年 記念キャッチフレーズ

「生きがいと 地域のニーズを 結びます」  
「地域に活かそう 豊かな知識と 経験を！」  
「あなたと歩む 地域と生きる」

# 新入会員

(平成28年12月20日～平成29年12月20日)

- |    |     |    |     |
|----|-----|----|-----|
| 山本 | 信子  | 坪井 | 敏道  |
| 坂元 | 利治  | 宮下 | 登夫  |
| 八重 | たか子 | 白井 | 治保  |
| 岡田 | 義貞  | 白村 | 五男  |
| 杉原 | 福栄  | 塚下 | スミ子 |
| 佐藤 | 登雄  | 古川 | 一義  |
| 阿部 | 藤治  | 宇野 | 良均  |
| 望月 | 文樹  | 藤本 | 澤昇  |
| 小森 | 田明  | 瀧澤 | 山郎  |
| 荒川 | 信子  | 畑多 | 田男  |
| 小松 | 久美  | 多田 | 中彦  |
| 吉越 | 正彦  | 佐藤 | 藤和  |
| 内田 | 知子  | 上古 | 川巳  |
| 岸本 | 義孝  | 古阿 | 部昭  |
| 宮下 | 登喬  | 長澤 | 伸次  |
| 増村 | 伸喬  | 豊岡 | トシ  |
| 鈴木 | 洋子  | 石橋 | 五津  |
| 大久 | 藤貞  | 朝比 | 富士  |
| 加藤 | 久教  | 吉原 | ミチ  |
| 小山 | 澤子  | 飯吉 | 博幸  |
| 寺澤 | 石雄  |    |     |
| 黒石 |     |    |     |
- (敬称略)

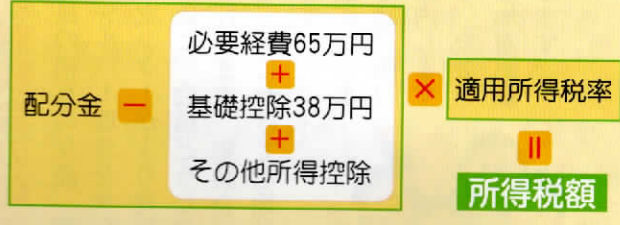
## 配分金所得の 税法上の 取扱いについて

会員が受け取る配分金は、所得  
税法上雑所得とされます。  
雑所得は、必要経費  
65万円が控除されま  
すので、他の所得がまった  
くない会員は、基礎控除  
38万円が加わり所得税は  
103万円まで課税されません。

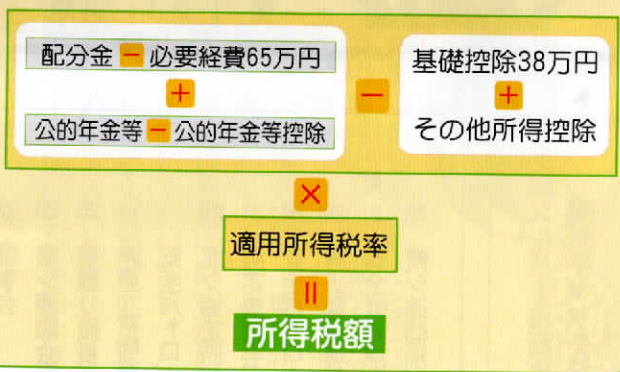
計算式は以下のとおりとなりますが、不明な点がありましたら高田税務署か市の税務課へお問い合わせください。

### 計算式

#### ①所得が「配分所得のみ」の場合



#### ②所得が「配分金と公的年金等による所得」の場合




- 注1. 上記計算式中、配分金が65万円以下の場合、控除額は配分金相当額です。
- 注2. 配分金の他に給与・アルバイト等の収入がある場合、控除額に変更があります。(併せて65万円)。
- 注3. その他所得控除は、社会保険料(国民健康保険等)や各種保険料、医療費、扶養控除等があります。

## 今年の子男・子女の皆さん

- |    |    |    |    |
|----|----|----|----|
| 金子 | 一夫 | 山明 | 治義 |
| 堀川 | 宣子 | 月文 | 一江 |
| 白井 | 新一 | 望川 | 雪重 |
| 飯澤 | 桂二 | 古宮 | 高松 |
| 滝沢 | かつ | 高山 | 崎洋 |
| 古川 | 眞一 | 山永 | 井田 |
| 丸山 | 利夫 | 池田 | 勇建 |
| 丸山 | 博一 | 塚田 | 厚長 |
| 今井 | 進子 | 岡下 |    |
| 中島 | 愛一 |    |    |
| 小瀧 |    |    |    |
- (敬称略)

編集  
後記



事務所の移転で多少の不  
さを抱えながらスタートして  
やがて一年、何とか従来どお  
りの活動を取り戻しつつあり  
ますが、これもみな会員の皆  
様のご理解とご協力によるも  
の感謝しています。

さて、今回も多くの皆様に  
ご協力をいただき、本誌「跳  
ね馬の嘶き」を発行すること  
ができました。さまざまな活  
動の様子については一枚でも  
多くの写真で表現し、原稿に  
ついては各種のジャンルの中  
から日々の活動で感じたこと  
をご紹介できるように工夫い  
たしました。

特にメインとなる表紙は毎  
回神経を使いますが、今回は  
水面の早苗に影を映す「逆さ  
妙高」を紹介しました。山頂  
に白い雪形で「山」の字が表  
現されていると聞きビツク  
リ！一枚の写真からも愛好家  
の感性が伺えます。

新しい年も健康と安全に留  
意され、さらなる躍進を目指  
して頑張ってくださいませう。

広報編集部長 吉越 勝司